

出題趣旨・採点基準（刑事訴訟法）配点50点

本問は、違法収集証拠排除法則の適用に関する問題であり、同法則の趣旨及びそれを踏まえての証拠能力を否定すべき証拠の範囲を画する判断基準の理解、並びにそれらを前提としての、事実関係に対する法的評価のあり方について問うものである。これによって、基本的な法律科目に関する基礎的学識を習得し、法的な思考・判断力、理解・分析力および表現力を備えているかを判定した。